

第15回『日本でいちばん大切にしたい会社大賞』審査委員会特別賞を受賞しました。

この度、弊社の取り組みである「ギルドケア」が、「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞を受賞いたしました。

「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞は、人を大切にする経営学会が主催し、法政大学大学院・坂本光司研究室が中心となって運営されている顕彰制度です。

この賞は、従業員・取引先・顧客・地域住民など、企業に関わるすべての人を尊重し、誠実に社会課題と向き合っている企業を評価対象としています。

以下受賞のページとなります。

[第15回受賞企業 / 「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞](#)

「ギルドケア」とは、2006年よりスタートした弊社独自の支援活動です。

社会制度の隙間からこぼれ落ちてしまう方々を対象に、寮の提供、医療・税金相談、食事会の開催、行政制度への橋渡しなどを行っています。

我が社は「保護を与えるのではなく、きっかけを与える」という理念のもと、一人ひとりの状況に寄り添い、必要な支援を柔軟に届けることを大切にしています。

詳しくは note 記事をご覧ください。

[「保護を与えるのではなく、機会を与える」必要なきっかけを届けていきたい。 | きっかけをつくるギルドケア](#)

今回の受賞を一つの節目と捉え、今後も「社会で生きづらさを抱える一人ひとり」に対して、必要な“きっかけ”を届けるために向き合っていきたいと考えます。

これが、我われの理念である「おせっかい」の形です。

引き続き、思いのある行政機関やNPOの方との連携も強化し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。